

兵庫県のにり漁場環境情報 (北淡・一宮海域 14 号)

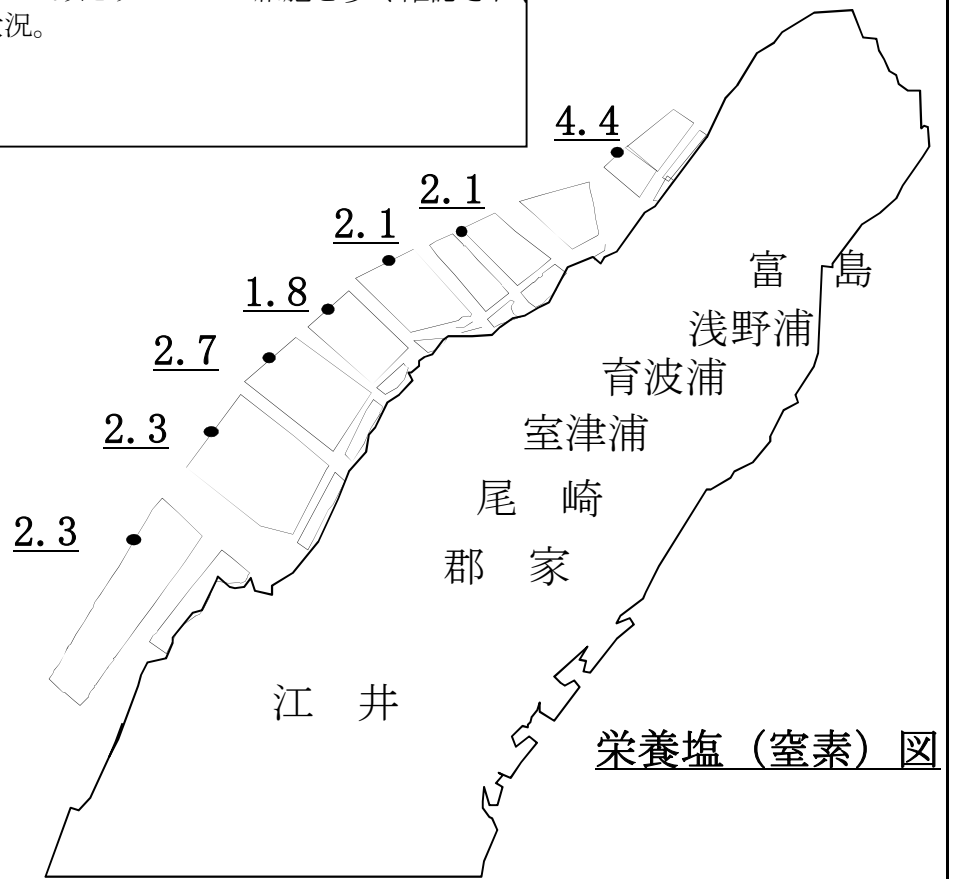
平成29年1月26日発行
 兵庫のにり研究所

播磨灘全域においてユーカンピアが多く発生しています。窒素は全域で概ね $2 \mu\text{g at} / \text{L}$ の値となっており減少しています。この海域全般に今のところノリ芽の大きな色調低下は見られていませんが、ユーカンピアの発生状況と栄養塩動向から今後はノリ芽の色調に注意が必要です。

(水温) 漁場平均 10.3°C 。日中気温の低い日が多く水温はほぼ平年並まで低下している。

(珪藻) この海域全域においてユーカンピアが海水 1ml あたり $100\sim 150$ 細胞と多く確認され、発生量は前回 (1/19) 調査と比較し増加している状況。

調査日 : 1月26日
 潮 : 上げ潮
 調査時間 : 7:54~8:34



	前回値	今回値	平年値	昨年値
水温	11.4	10.3	10.2	10.5
窒素	3.7	2.5	3.9	4.3
リン	0.51 (1/19)	0.41	0.48	0.48 (1/27)

